

山形県感染症発生動向調査

令和5年第34週(令和5年8月21日～令和5年8月27日)

山形県感染症情報センター(山形県衛生研究所)
TEL.023-627-1109, FAX023-641-7486
URL <https://www.eiken.yamagata.yamagata.jp/>
2023年8月30日 発行



<定点把握感染症>

疾患名	全国	山形県			増減	山形市保健所			増減	村山保健所			増減	最上保健所			増減	置賜保健所			増減	庄内保健所			増減	累積 (県)
	第33週	第33週	第34週	第33週		第34週	第33週	第34週		第33週	第34週	第33週		第34週	第33週	第34週		第33週	第34週	第33週		第34週				
インフルエンザ/COVID-19定点(定点医療機関数)		(43)				(9)				(10)				(4)				(8)				(12)				第1～34週
インフルエンザ	4913	4	5		1	1		3	3												1		7209			
	1.01	0.09	0.12	Δ	0.11	0.11		0.30	0.30												0.08					
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	86756	696	883	▲	116	200	▲	266	208	▽	74	102	▲	147	206	▲	93	167	▲	第19週～	5221					
	17.84	16.19	20.53		12.89	22.22		26.60	20.80		18.50	25.50		18.38	25.75		7.75	13.92								
小児科定点(定点医療機関数)		(28)				(6)				(7)				(3)				(5)				(7)				
RSウイルス感染症	2492	92	50	▼	14	13	▼	39	9	▼	2	3	▲	25	14	▼	12	11	▼			1408				
	0.81	3.29	1.79		2.33	2.17		5.57	1.29		0.67	1.00		5.00	2.80		1.71	1.57								
咽頭結膜熱	1952	6	3	▽				3	1	▽		1	Δ	3	1	▽						372				
	0.63	0.21	0.11					0.43	0.14			0.33		0.60	0.20											
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2561	17	17		7	10	Δ	1	1					6	5	▽	3	1	▽			614				
	0.83	0.61	0.61		1.17	1.67		0.14	0.14					1.20	1.00		0.43	0.14								
感染性胃腸炎	6579	31	40	Δ	10	13	Δ	5	4	▼				14	22	Δ	2	1	▽			4691				
	2.13	1.11	1.43		1.67	2.17		0.71	0.57					2.80	4.40		0.29	0.14								
水痘	289		5	Δ											4	Δ		1	Δ			78				
	0.09		0.18												0.80			0.14								
手足口病	2239	20	32	Δ	1	11	Δ	4	7	▲		1	Δ	7	6	▼	8	7	▽			232				
	0.73	0.71	1.14		0.17	1.83		0.57	1.00			0.33		1.40	1.20		1.14	1.00								
伝染性紅斑	30	1		▽				1		▽												8				
	0.01	0.04						0.14																		
突発性発しん	603	4	12	Δ		2	Δ		1	Δ		1	Δ	3	7	Δ	1	1				371				
	0.20	0.14	0.43			0.33			0.14			0.33		0.60	1.40		0.14	0.14								
ヘルパンギーナ	2873	91	170	Δ	7	18	Δ	19	22	Δ	11	13	Δ	37	82	Δ	17	35	Δ			3159				
	0.93	◎3.25	◎6.07		1.17	3.00		◎2.71	◎3.14		◎3.67	◎4.33		◎7.40	◎16.40		◎2.43	◎5.00								
流行性耳下腺炎	109	1		▽													1		▽			39				
	0.04	0.04															0.14									
眼科定点(定点医療機関数)		(8)				(1)				(3)				(1)				(1)				(2)				
急性出血性結膜炎	4																					0				
	0.01																									
流行性角結膜炎	325		1	Δ					1	Δ												27				
	0.47		0.13						0.33																	
基幹定点(定点医療機関数)		(10)				(2)				(2)				(1)				(2)				(3)				
感染性胃腸炎(ロタウイルス)																						1				
クラミジア肺炎																						0				
マイコプラズマ肺炎	13																					4				
	0.03																									
細菌性髄膜炎	10																					4				
	0.02																									
無菌性髄膜炎	20																					2				
	0.04																									

※表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数

※定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

<全数把握感染症>

疾患名	報告数					備考
	山形市	村山	最上	置賜	庄内	
腸管出血性大腸菌感染症	14	7		15		※内、第33週追加報告(1) 型別 O血清群 ペロ毒素 報告数 O157 VT2 31 O157 VT1VT2 2 O157 型不明 3
アメーバ赤痢				1		※第33週追加報告分
E型肝炎					1	

<通信欄>

※インフルエンザ情報

医療機関におけるインフルエンザの迅速診断キットによる型別はA型5件です。

集団発生の報告は、庄内保健所から1件(中学校)です。
※基本的な感染対策(手洗い、咳エチケット、換気)を行いましょう。

※新型コロナウイルス感染症の発表内容に関するお問い合わせは、次の番号へご連絡ください。

山形県健康福祉部 健康福祉企画課
023-630-2292

※警報・注意報の基準値

疾患名	警報レベル		注意報レベル
	開始	終息	
インフルエンザ	30	10	10
新型コロナウイルス感染症	-	-	-
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	2	1	1
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

※定点把握感染症のグラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。

※ウイルス分離・検出状況については、衛生研究所のHPを ご覧ください。

< 定点把握感染症 報告患者数 年齢別 >

インフルエンザ/COVID-19定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	合計
インフルエンザ			1	2	1										5
	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									
		1													
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	883
	11	14	35	27	23	26	31	23	23	28	28	126	54	59	
	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									
小児科定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症	9	4	14	9	6	6	1	1							50
咽頭結膜熱			3												3
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎					2		3	4	1	3		3	1		17
感染性胃腸炎		2	13	5	5	4	6	2		1			1	1	40
水痘								2	1		1	1			5
手足口病	1	2	8	8	2	3	3		1	1		2	1		32
伝染性紅斑															0
突発性発しん		4	7	1											12
ヘルパンギーナ	1	6	44	29	30	31	13	5	3	3	1	4			170
流行性耳下腺炎															0

< 令和 5年 7月 月報 >

2023年8月16日 発行

疾患名		山形県		山形市保健所		村山保健所		最上保健所		置賜保健所		庄内保健所		累積(県)
		6月	7月	6月	7月	6月	7月	6月	7月	6月	7月	6月	7月	
STD定点 (定点医療機関数)		(10)		(2)		(2)		(1)		(2)		(3)		
性器クラミジア感染症	報告数	22	18	6	3	7	5	1	1	4	7	4	2	131
	定点当り	2.20	1.80	3.00	1.50	3.50	2.50	1.00	1.00	2.00	3.50	1.33	0.67	
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	6	9		1	1		1		2	3	2	5	42
	定点当り	0.60	0.90		0.50	0.50		1.00		1.00	1.50	0.67	1.67	
尖圭コンジローマ	報告数		4				2						2	15
	定点当り		0.40				1.00						0.67	
淋菌感染症	報告数	6	4		1	3	1			2		3		28
	定点当り	0.60	0.40		0.50	1.50	0.50			1.00		1.00		
基幹定点 (定点医療機関数)		(10)		(2)		(2)		(1)		(2)		(3)		
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数	4	4		1				1		1	4	1	25
	定点当り	0.40	0.40		0.50				1.00		0.50	1.33	0.33	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数	8	12	3	3	1	2	1	1	1	1	2	5	69
	定点当り	0.80	1.20	1.50	1.50	0.50	1.00	1.00	1.00	0.50	0.50	0.67	1.67	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数													0
	定点当り													

< トピックス >

腸管出血性大腸菌感染症に注意

山形県における第34週までの腸管出血性大腸菌感染症の報告数は60人で、昨年同時期の40人より大幅に増加しています。例年、初夏から秋にかけて報告数の増加がみられますが、今年は主に8月中旬に置賜保健所管内の食肉処理施設を原因とする腸管出血性大腸菌O157食中毒の発生により増加しました。

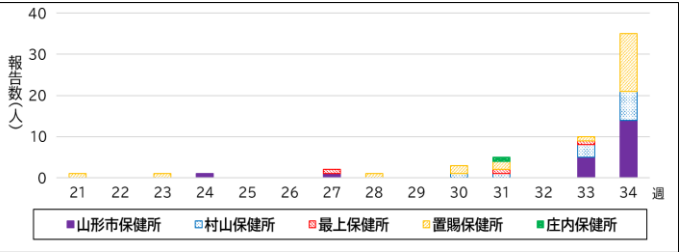


図 保健所別・週別報告数(第21週～第34週)

腸管出血性大腸菌とは？

腸管出血性大腸菌はベロ毒素を産生する大腸菌です。牛、豚、鶏、馬などの家畜から検出され、これらの糞便に汚染された食肉からの二次汚染により、あらゆる食品が食中毒の原因となる可能性があります。過去には、牛肉やその加工品、サラダ、白菜漬け、井戸水、沢水等による食中毒事例がありました。少数の菌で発症し、感染力が強いので、食品への二次汚染だけでなく、トイレ等を介して同居家族に感染させることもあります。主な症状は腹痛や下痢、血便で、溶血性尿毒症症候群を発症し重症化することもあります。

予防方法

菌をつけない = **しっかり洗う！**

- 生の肉や魚、卵などの食材を扱う前後は**手を洗い**、まな板などの器具も使用の都度**清潔**にしましょう。

菌を増やさない = **低温で保存！**

- 食べ物に付着した細菌を増やさないために**低温**で保存しましょう。
- 冷蔵庫を過信せず、**早めに**食べましょう。

菌をやっつける = **しっかり加熱！**

- ほとんどの細菌やウイルスは**加熱**によって死滅します。
- 食品の**中心部まで**75℃で1分以上しっかり加熱しましょう。

(山形県HPより抜粋・一部改変)

ヒトからヒトへの感染を予防する基本は**手洗い**です。排便後、食事の前、下痢をしている方のお世話をした後等は、せっけんと流水で十分に手洗いをしましょう。

